

中学校 総合的な学習の時間 単元プラン(例)

学年	単元名, 探究課題
第1学年 (全50時間)	【探究課題】 働くことの意義と地域で働く人の夢や願いと, 地域の現状と課題
	【単元名】 地域の産業と働くことについて考えよう
第2学年 (全70時間)	【探究課題】 地域の産業や食, 観光等, 地域の活性化に取り組む組織や人々の思いや願いと, 働くことの意義
	【単元名】 まちをもっと活性化するための提言を考えよう
第3学年 (全70時間)	【探究課題】 地域のおよさと課題, その課題の解決に取り組む組織や人々の思いや願いと創意工夫
	【単元名】 まちをもっと魅力あるものにするために, 自分たちにできることを考え実行しよう

育成を目指す資質・能力

A 知識及び技能	B 思考力, 判断力, 表現力等	C 学びに向かう力, 人間性等
<p>①自分たちの地域には、自然・歴史・文化・観光・産業等、多くの分野に関する職業があることが分かる。(多様性)</p> <p>②それぞれの分野で働く人々は、働くことについてのこだわり、思いや願いを持っていることが分かる。(思いや願い)</p> <p>③多くの仕事は、需要と供給、生産と消費など、働く人とそれを享受する人が相互に関わっていることが分かる。(相互性)</p> <p>④地域の多様な他者と働くことについての考えを伝え合い、自分なりに解釈したり、うまく表現するための技能を習得したりする。</p> <p>⑤探究の過程に応じた技能を身に付けている。</p>	<p>①問題状況を把握して解決すべき学習課題を見出している。</p> <p>②他者の意見や課題解決の方向性から、必要な情報を取捨選択している。</p> <p>③問題状況における事実や関係を把握し、分類して多様な情報にある特徴を見付けている。</p> <p>④調べたり考えたりしたことをまとめ、相手や目的、意図に応じて論理的に表現している。</p> <p>⑤自らの学習の仕方や進め方を視点を定めて振り返り、学習や生活に生かそうとしている。</p> <p>⑥働くこととはどういうことか、そして自分はどうのように向き合っていくかということについて、自分の考えをもつ。</p>	<p>①自分の意思で目標をもって課題の解決に向けた活動に取り組もうとしている。</p> <p>②自他のよさを生かしながら協力して問題の解決に向けた活動に取り組もうとしている。</p> <p>③探究的な活動を通して、異なる意見や他者の考えを受け入れ尊重しようとしている。</p> <p>④働くことの意味、働く人の夢や願いについて、地域の人々や探究をともにする仲間との協働を通して学びを深めるとともに、協力してくださった方々への感謝の気持ちを表している。</p>

小単元1(10時間)	資質能力	小単元2(25時間)	資質能力	小単元3(15時間)	資質能力
<p>【課題の設定】 ・自分の適性について調べ、それを基に自分にあった職業は何かを調べる。 ・調べた職業と自己の適性を関連付け、職業に関する自分の課題を明確にする。</p> <p>【情報の収集】 ・自分に合うと思われる職業や、興味のある職業が地域の中にもどのくらいあるか情報を収集する。 ・その職業についての情報を収集する。</p> <p>【整理・分析】 ・収集した情報を、視点を決めて分類整理する。</p> <p>【まとめ・表現】→小単元2の課題設定 ・整理・分析したことから、職業ごとにグループをつくり、体験活動に向けての課題をつくる。</p> <div data-bbox="188 1075 651 1171" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>自分の適性と職業について、実際に体験する中で働くことの意義を考えたり、体験を通して地域の現状を把握する。</p> </div>	<p>B①</p> <p>B②</p> <p>B③</p> <p>B①</p>	<p>【課題の設定】 ・働くことの意義を考えたり地域の現状等を把握したりするため、体験活動において調べたい視点をグループごとに考える。</p> <p>【情報の収集】 ・産業や文化等の体験活動を通して、現状やよさ、課題等についての情報を収集する。 ・体験活動の中で、働く人の夢や願いを尋ねる。</p> <p>【整理・分析】 ・自己の適性と体験活動の結果を関連付けて整理する。 ・働くことの意義について自分なりの考えをもつ。</p> <p>【まとめ・表現】 ・体験活動と働くことの意義についての自分の考え等をまとめ、学年間で発表し合う。</p> <p>【振り返り】 ・自分の適性と働くこと、働いている人々の思いや願いが分かった。地域に根ざした仕事をしている人たちは、この地域についてどう感じているのだろうか。</p>	<p>C① B①</p> <p>C② A②</p> <p>B③ B⑥</p> <p>B④ C③</p> <p>C④</p>	<p>【課題の設定】 ・小単元2で体験した産業や文化等についての発表から、地域の現状と課題を整理する。</p> <div data-bbox="1442 715 1901 746" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>地域が抱える課題に対するアイデアを考えよう</p> </div> <p>【情報の収集】 ・地域の課題についての職業人の考えを聞く。(職業人講話) ・職業そのものについての情報を収集する。(多様な分野から) ・地域の課題解決に取り組む他地域のパンフレット等から情報を収集する。</p> <p>【整理・分析】 ・職業人講話について分かったことを整理する。 ・地域の課題解決につながるアイデアを話し合う。</p> <p>【まとめ・表現】 ・第2学年での「職場体験学習」につながるよう、働くことの意義、地域の課題解決につながるアイデアをまとめる。</p>	<p>B① C①</p> <p>B② A① A②</p> <p>B③ C③</p>
<p>【関連する各教科等の資質・能力】 社会・調査テーマについて、地域の自然環境や他地域との結び付き、人々の営みとの関わりから、多面的・多角的に考察する。(思・判・表) 国語・話し合いの話題や方向を捉え、相手の反応を踏まえて話したり、自分の考えをまとめ表現する。(思・判・表)</p>	<p>国語・調べたことを整理し、構成を工夫してレポートを書く。(思・判・表) ・情報を的確に伝える表現や構成に気付き、自分のレポートに取り入れる。(知・技) 社会・日本の諸地域の自然環境や人口、産業などの特色などについて理解する。(知) ・収集した資料から、日本の諸地域の地域的特色について有用な情報を適切に選択して、読み取ったり、図表などにまとめたりする。(技)</p>	<p>国語・話し合いの話題や方向を捉え、相手の反応を踏まえて話したり、自分の考えをまとめ表現する。(思・判・表) 国語・話の構成を工夫し、聞き手の反応を踏まえながら発表する。(知技) ・1年間の学習の中から題材を選び、分析したことを整理してまとめる。(思・判・表)</p>			

育成を目指す資質・能力

A 知識及び技能	B 思考力, 判断力, 表現力等	C 学びに向かう力, 人間性等
<p>①自分たちの地域には、自然・歴史・文化・観光・産業等、多くの魅力があることが分かる。(多様性)</p> <p>②自分たちの地域には、そのよさを発信したり継承したりする人々や組織があり、それぞれが連携して取組を進めていることが分かる。(連携性)</p> <p>③自分たちの地域には、魅力を生かした産業が存在していることが分かる。(独自性)</p> <p>④地域の多様な他者と働くことについて考えを伝え合い、自分なりの解釈したり、うまく表現するための技能を習得したりする。</p> <p>⑤探究の過程に応じた技能を身に付けている。</p>	<p>①問題状況を把握して解決すべき学習課題を見出している。</p> <p>②課題の解決に必要な情報を、多様な方法で収集し適切に蓄積している。</p> <p>③目的に応じて情報を整理したり分析したりしている。</p> <p>④自分の考えを目的に応じてまとめたり、相手に伝わりやすいように表現したりしている。</p> <p>⑤自らの学習の仕方や進め方を視点を定めて振り返り、学習や生活に生かそうとしている。</p> <p>⑥働くこととはどういうことか、そして自分はどうのように向き合っていくかという視点を基に、課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現している。</p>	<p>①課題解決に向けて、互いの特徴を生かして協働的に探究活動に取り組もうとしている。</p> <p>②進んで地域の問題の解決に取り組もうとしている。</p> <p>③学んだことを生かして、進んで地域の活動に参加しようとしている。</p> <p>④働くことの意味、働く人の夢や願いについて、地域の人々や探究をともにする仲間との協働を通して学びを深めるとともに、協力してくださった方々への感謝の気持ちを表している。</p>

小単元1(25時間)	資質・能力	小単元2(30時間)	資質・能力	小単元3(15時間)	資質・能力
<p>【課題の設定】 ・地域の特色は何か、イメージマップで共有する。</p> <p>【情報の収集】 ・地域の特色を調べる。 ・地域の人々や専門家(産業や商業等)から聞き取りをする。 ・観光客へインタビューする。(フリップボード) ・実際に職場に赴き、その職業を体験する。</p> <p>【整理・分析】 ・収集した情報を分類する。(KJ法) ・分野ごとに特色を整理する。</p> <p>【まとめ・表現】 ・調べたことや体験したこと、気づきをまとめ、報告し合う。</p> <p>【振り返り】 ・地域の産業や職業等について分かった。地域の人たちが、まちのことを真剣に考えることが分かった。他の地域は、どのような取組を進めているのか、修学旅行で実際に聞いてみたい。</p>	<p>B①</p> <p>B② C④</p> <p>B⑥ A③</p> <p>B③ C①</p> <p>B④ C</p> <p>A①</p>	<p>【課題の設定】 ・地域の特色を踏まえ、修学旅行先の京都と比較することによって、地域の活性化につながるヒントを見付ける。</p> <p>【情報の収集】 ・修学旅行時に実際に見学させてもらえるよう、事業所を選定したり依頼したりする。 ・修学旅行の自主研修で直接、見学やインタビュー、体験などを行う。 ・観光客にインタビューする。(フリップボード)</p> <p>【整理・分析】 ・修学旅行先で収集した情報を整理する。 ・小単元1で整理した自分たちの地域の特色と比較する。 ・取り入れられそうなアイデアを、座標軸で整理する。</p> <p>【まとめ・表現】 ・地域と京都の共通点や相違点をまとめるとともに、各自で分野ごとのアイデアを整理する。</p> <p>【振り返り】 ・修学旅行での経験を生かして、地域活性化のアイデアをもっと具体的に考えたい。</p>	<p>B①</p> <p>C① B② B⑥</p> <p>C① B③</p> <p>A②</p>	<p>【課題の設定】 ・小単元1, 2の学習を踏まえ、地域の未来を考え、活性化するための提言や具体的なアイデアを考える。</p> <p>【情報の収集】 ・これまでに蓄積してきたポートフォリオや情報パンフレット等から、活性化に向けて必要な情報を収集する。</p> <p>【整理・分析】 ・活性化のためのアイデアを関連付け、より具体的なアイデアや提言として整理する。(食、環境、福祉等、テーマごとに整理する)</p> <p>【まとめ・表現】 ・行政関係者、企業関係者等に向けて、活性化のためのアイデアを表現する。</p> <p>【振り返り】 ・地域の活性化のために、みんなでアイデアを持ち寄って提言することができた。自分たちのまちのよさをもっと広げたいし、自分もまちの行事などに積極的に参加したい。</p>	<p>B①</p> <p>B②</p> <p>B③ C②</p> <p>B④</p> <p>C③</p>
<p>【関連する各教科等の資質・能力】 国語・調べたことを整理し、構成を工夫してレポートを書く。(思・判・表) 特活・社会の一員としての自覚や責任をもち、社会生活を営む上で必要なマナーやルール、働くことや社会に貢献することについて考える。(思・判・表)</p>		<p>国語・根拠を明確にして、その内容を伝える文章を書く。(思・判・表) 社会・日本の諸地域の地域的特色を、ある地理的事象を中核として、他の地理的事象と関連付けるなど、多面的・多角的に考察する。(思・判・表)</p>		<p>国語・話の構成を工夫し、相手や目的、意図に応じて論理的に紹介する。(知識技能) 数学・目的に合わせて資料を収集したり整理したりして、その傾向を表現する。(思・判・表)</p>	

育成を目指す資質・能力

A 知識及び技能	B 思考力, 判断力, 表現力等	C 学びに向かう力, 人間性等
<p>①自分たちの地域には、自然・歴史・文化・観光・産業等、多くの魅力があることが分かる。(多様性)</p> <p>②自分たちの地域には、そのよさを発信したり継承したりする人々や組織があり、それぞれが連携して取組を進めていることが分かる。(連携性)</p> <p>③まちづくりや地域活性化の取組に関わる組織や人々の願いがあり、それに向けた工夫や努力が分かる。</p> <p>④探究の過程に応じた技能を身に付けている。</p>	<p>①問題状況を把握して解決すべき学習課題を見出している。</p> <p>②課題の解決に必要な情報を、多様な方法で収集し適切に蓄積している。</p> <p>③目的に応じて情報を整理したり分析したりしている。</p> <p>④自分の考えを目的に応じてまとめたり、相手に伝わりやすいように表現したりしている。</p> <p>⑤自らの学習の仕方や進め方を視点を定めて振り返り、学習や生活に生かそうとしている。</p>	<p>①課題解決に向けて、互いの特徴を生かして協働的に探究活動に取り組もうとしている。</p> <p>②進んで地域の問題の解決に取り組もうとしている。</p> <p>③学んだことを生かして、進んで地域の活動に参加しようとしている。</p> <p>④自分の意思で目標をもって課題の解決に向けた探究活動に取り組もうとしている。</p>

小单元1(25時間)	資質・能力	小单元2(35時間)	資質・能力	小单元3(10時間)	資質・能力
<p>【課題の設定】 ・地域のよさの再発見と、地域が抱える現状や課題、悩み等についてイメージマップで広げ共有する。 ・自分の地域に対する思いを交流する。 ・地域のよさや課題について知っていること、考えていることを出し合い、情報収集につなげる。</p> <p>【情報の収集】 ・観光客、外国人へのインタビュー ・市役所、支所、移住者、保護者等からの聞き取り ・地域のパンフレット等の活用 ・市内の中学校生徒から、パンフレットに掲載されていない名所等の情報交換</p> <p>【整理・分析】 ・調査結果を分類、整理する。 ・地域のよさを伸ばす実現可能性や、解決すべき課題を焦点化する。</p> <p>【まとめ・表現】 ・焦点化した課題を共有し、課題ごとにチームをつくる。 ・1年間を見通した活動カレンダーをつくる。</p> <p>【振り返り】 ・さまざまなよさと課題があることが分かった。もっと魅力あるまちにするために、自分たちにできることを考えて実行したい。</p>	<p>C④</p> <p>B② C① A①</p> <p>B③</p> <p>B① B⑤</p>	<p>【課題の設定】 ・小单元1で明らかになった地域のよさのPR方法や、課題の解決策についてのアイデアを考える。</p> <p>【情報の収集】 ・PR方法の検証、必要な資料の調達等。 ・新聞社の方から紙面の起こし方について学ぶ。 ・県内外のパンフレットから、構成を調べる。 ・町おこし、行政関係者等からの講話。 ・市内中学校生徒からのアイデア募集。</p> <p>【整理・分析】 ・PRするよさの焦点化(内容の決定) ・収集した情報を整理して、より伝えたい内容に応じた方法を選択。 ・実現可能性、経費、自分たちでできるか等の視点で取組内容を整理。</p> <p>【まとめ・表現】 ・伝えたい内容と方法を検証し、論理的に表現する。 ・必要に応じてICTを活用する。 ・行政関係者、保護者、自治会等の方をお招きして発表し、アンケートを実施する。</p> <p>【振り返り】 ・地域のよさをPRすることができたと思う。しかし、地域の課題を解決するためのアイデアは、多くの方の意見を基に再度考えたい。</p>	<p>C①</p> <p>B② A② A③</p> <p>B③</p> <p>C④ B④</p> <p>B⑤</p>	<p>【課題の設定】 ・小单元2で実行したことについてまとめるとともに、地域の課題解決につながる改善策やアイデアを考える。</p> <p>【情報の収集】 ・小单元2のアンケート結果をまとめ、必要な情報や意見を選択する。 ・他の地域のイベント等に関する情報を収集し、自分たちの考えに生かせるものを取捨選択する。</p> <p>【整理・分析】 ・小单元2の振り返りと、収集した情報を基に、より実現可能性の高いアイデアを考える。</p> <p>【まとめ・表現】 ・関係者にアイデアを提案する。 ・地域活性化についての取組が、持続可能なものとなるよう、今年度の活動等を1～2年生に伝える。</p> <p>【振り返り】 ・1年間の取組を振り返り、4月当初の自分の考えと比較する。 ・地域の活性化に取り組んだことと自己の生き方について関連付けてレポートを書く。</p>	<p>B① C②</p> <p>B②</p> <p>B③</p> <p>B⑤</p> <p>C③</p>
<p>【関連する各教科等の資質・能力】 国語・自分の体験や知識を基にスピーチの話題を決め、場面や目的、相手に合った話し方をする。(思・判・表) 国語・観点を沿って論点を整理し、長所を生かしてよりよい結論になるように話し合いを進行する。(思・判・表)</p>		<p>家庭・地域との関わりについて考え、人々と協力しながら行動することの大切さが分かる。(知・技) 国語・分析のための観点を示し、判断や批評の根拠を明確にし、資料を適切に引用して、説得力のある構成で批評文を書く(思・判・表) 社会・身近な地域社会のなかから、伝統文化を受け継いでいる事例を取り上げ、これからも継承することの意義を考え表現する。(思・判・表)</p>		<p>社会・持続可能な社会を形成するために解決すべき課題を見出し、対立と合意、効率と公正などの視点から多面的・多角的に考察し、判断して、その過程や結果を適切に表現する。(思・判・表)</p>	